



報道関係者各位

2026年6月8日
トルコ共和国大使館 文化観光局

【旅の最旬トレンド】進化するトルコのサイクルツーリズム、国際大会の舞台を巡る「イズミル～アンカラ 厳選5ルート」のデジタルマップをWEB公開！

～政府認証の「自転車に優しい宿泊施設」とGPSマップ連動で、国内外のサイクリストをサポート～



トルコ観光広報・開発庁（TGA）は、世界的に需要が高まる「サイクルツーリズム」において、トルコ共和国（以下、トルコ）が他国を圧倒する広大な[ルートネットワーク](#)を持つ、卓越した目的地であることを発表しました。

トルコは、先月に第61回「Presidential Cycling Tour of Türkiye（トルコ大統領府国際サイクリングツアー）」が閉幕し世界中から注目を集めたほか、今年後半には「レタップ・トルコ（9月・イスタンブル）」や「グランフォンド・ニルヴァーナ・アンタルヤ（11月）」など大型国際大会の開催を控えており、サイクリングの聖地として熱視線が注がれています。こうした国内外でのサイクルツーリズムへの需要の高まりや旅のスタイルの進化を受け、TGAはサイクリストの利便性を大幅に向上させた独自のデジタルインフラを構築。「ツール・オブ・トルコ」の象徴的なコースとも重なる、イズミルから首都アンカラまでの「厳選5ルート」を詳細なWEBマップとして一般公開いたしました。

単なる移動手段としてのサイクリングを超え、豊かな歴史遺産や地域文化と融合した独自のインフラを強みに、世界中のサイクリストへ高付加価値な旅行体験を提供してまいります。

【サイクルツーリズムの目的地として急成長しているトルコ】

現代のサイクルツーリズムは、目的地を体験的に楽しむ、より包括的な「パーソナライズされた体験」へと進化しています。TGAはこの変化を捉え、二酸化炭素排出量の削減、地域社会の深い交流、そして地方への経済効果をもたらす新たな旅のスタイルを提案しています。

さまざまなサイクリングスタイルやスキルレベル対応したトルコのサイクリングルートでは、美しい景色を楽しむだけでなく、地域の人々との交流や、郷土料理の味わい、豊かな自然や歴史・考古学的遺産との出会いなど、その土地の魅力を五感で体験することができます。また、政府認証を受けた「自転車に優しい宿泊施設（Bike-Friendly Accommodation Facilities）」が各地に整備されており、充実した設備とサービスによって、快適で安心な旅をサポートします。

さらに、トルコは欧州全土を結ぶ「欧州自転車道路網（ユーロヴェロ：EuroVelo）」の加盟国でもあり、エディルネ、クルクラレリ、イズミルの各都市が「ユーロヴェロ 13」および「ユーロヴェロ 8」のルートで結ばれています。

【トピックス：イズミルからアンカラまで 比類なき冒険の厳選5ルート】

トルコ観光広報・開発庁（TGA）が自信を持って推奨する「イズミル～アンカラ」エリアの厳選5ルートは、同国が誇る広大なサイクリングネットワークの魅力を凝縮したラインナップとなっています。サイクリング初心者から本格的なマウンテンバイカーまで、あらゆる旅行者がトルコの「自然」「歴史」「地域文化」を存分に楽しみながら円滑に巡ることができる、比類なき5つのルートをご紹介します。

また、WEBで公開されたデジタルマップでは、スマートフォンから手軽にGPS連動でルートや見どころを確認できるようになりました。

1. チェシュメ～セルチュク（イズミル）

アラチャトゥ、ウルラなど魅力的なエーゲ海の街を通り、世界遺産エフェソスへ向かうオープニングステージ（ユーロヴェロ8の一部）。

2. アイドウン～マルマリス（ムーラ）

海拔ゼロメートルの海岸沿いから、わずか数分で鬱蒼とした森を抜ける本格的な山岳クライミングへと表情を変えるダイナミックなステージ。

3. マルマリス～フェティエ

美しいギョコヴァ湾、古代都市カウノス、スローシティー認定のキョイジェイズなどを巡り、パラグライディングの聖地フェティエへ至るルート。

4. パタラ～ケメル（アンタルヤ）

晴天のトルコ・リビエラを進み、ダイビングスポットのカシュ、聖ニコラス教会のあるデムレなどの見どころを巡る海岸線ルート。

5. 首都アンカラ

共和制時代を中心とした行政・歴史的建造物を巡る最終ステージ。都会のエネルギーと、静かなエイミル湖の自然を同時に満喫できます。



【各サイクルルートの詳細・WEBリンク情報】

各エリアのマップ情報、おすすめスポット、および国が認証した「自転車に優しい宿泊施設」の一覧は、以下の特設サイトよりリアルタイムにご覧いただけます。

- トルコ・サイクルツーリズム 特設サイト（総合案内）：<https://cycling.goturkiye.com/>
※カッパドキア、イスタンブル、アンタルヤなどの各ルート情報やマップ、走行動画が網羅されている公式ポータルサイトです
- 「イズミル～アンカラ」5ルート詳細・GPS マップ：<https://cycling.goturkiye.com/>
※上記ポータル内のメニュー「İzmir」などの各地域ページ、またはルート検索マップより直接デジタルルートを確認・ダウンロードできます
- トルコ政府認証「自転車に優しい宿泊施設」一覧：<https://cycling.goturkiye.com/bicycle-friendly-accomodation-facilities>
※条件を満たし認証（Certificate）を取得した、トルコ国内の「自転車に優しいホテル」の一覧がリアルタイムで掲載されている専用ページです

トルコについて

トルコはアジアとヨーロッパを結ぶ要所として、何世紀にもわたり文化的な交流と多様性の拠点と考えられてきました。多様な文明が反映された歴史、遺跡、自然や美食を有し、多目的なデスティネーションです。伝統とモダンが融合した芸術やファッションをはじめ、ダイナミックなショッピングやエンターテインメントライフによって世界中から訪れる人々を魅了し続けています。2025年には全世界から過去最高の約6,400万人の観光客が訪れました。2023年にトルコ共和国として建国100周年、2024年には日本との外交関係樹立100周年を迎えました。

トルコの詳細は公式ウェブサイト (<https://goturkiye.jp/>) または以下の SNS をご覧ください。

Facebook: <https://www.facebook.com/GoTurkiye.jp>

X(Twitter): https://twitter.com/GoTurkiye_jp

Instagram: https://www.instagram.com/goturkiye_jp/

YouTube: <https://www.youtube.com/c/tourismturkeyjp>

トルコ観光広報・開発庁（TGA）について

トルコ観光広報・開発庁（TGA）は、国内外の観光市場においてのトルコのブランディングを確立させ、観光やビジネスにとって魅力的な渡航地としての認知を高めるため、文化観光省が定めた観光戦略や政策に基づき、あらゆるプロモーション、マーケティング、コミュニケーション活動を行っています。世界各地の現在の観光機会を促進・販売するとともに、観光の潜在的分野を発見・改善・確立していきます。

<本リリースに関するお問い合わせ>
トルコ共和国大使館 文化観光局 広報代理店
キャンドルウィック株式会社（杉田、大村）
Email: t-turkiye@candlewick.co.jp
Tel: 03-6261-6050 Fax: 03-6261-6051